

国語

第5学年

育成を目指す資質・能力

【表現力】【協調性・柔軟性】【郷土愛】

水呑町の人々を学校元気大賞にすいせんします

～説得力のある構成を考え、すいせんスピーチをしよう～

【単元の概要】

総合的な学習の時間や日常生活での地域の方との関わりの中で、水呑町を支えてくださる人々をみんなに紹介したいという思いをもち、福山市教育委員会が主催している「福山学校元気大賞」に推薦します。水呑町の「学校元気大賞」に推薦する人を選ぶために、説得力のある話の内容や構成、話し方を学習していきます。

◆単元の目標

「学校元気大賞」推薦するという目的に応じて、事柄が明確に伝わるように話の内容や構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで話す力を身に付ける。

◆単元の計画（全6時間）

【課題発見（総合的な学習の時間）】

・福山市教育委員会が主催している「福山学校元気大賞」に推薦するため、「学校元気大賞」という取組があることを知り、水呑町の人々を「学校元気大賞」に推薦したいという思いをもつ。

【課題の設定（1時間）】

・「学校元気大賞」に応募するスピーチVTRを制作するため、友達に向けて仮の推薦スピーチを行う。その中で、推薦の難しさを感じ、説得力のあるスピーチについて学びたいという課題を設定する。教科書のスピーチ例から説得力のあるスピーチについて考える。

【情報収集（総合的な学習の時間）】

・推薦する人物を決め、調べ活動を行う。

【整理・分析（3時間）】

・「学校元気大賞」の推薦スピーチの内容や構成を考え、スピーチメモを作る。
・教科書のスピーチ例を参考に、自分のスピーチにおける話し方の工夫を考える。

【まとめ・創造・表現（1時間）】

・相手に伝わる話し方を意識して、友達同士でスピーチ練習を行う。
・スピーチ練習をしている様子をビデオ撮影し、自分の話し方を客観的に見ながら改善していく。

【実行（総合的な学習の時間）】

・「学校元気大賞」に推薦するスピーチVTRを作成する。

【振り返り（1時間）】

・スピーチVTRを見て頂いた地域の方の声を紹介する。「学校元気大賞」推薦の学習を通して身に付けた力や意識して取り組んだことを振り返り、自分の学びを確認する。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	1	じどう車ずかんをつくろう 【説明文】「くらべてよもう じどう車くらべ」
	1	よく見てかこう しらせたいな 見せたいな
	2	なるほど説明カードを書こう 【説明文】「しかけカードの作り方」
	2	未来の道具を大発明！～組み立てを考えて、はっぴょうしよう～
	3	食べ物のひみつをしょうかいます～食べ物びっくりブックをつくろう～ 【説明文】「すがたをかえる大豆」
	3	めざそう！話し合い名人～進行を考えながら、話題にそって話し合おう～
	4	リーフレットでクラブ活動を紹介しよう 【説明文】「アップとルーズで伝える」
	4	物語のおもしろさを読書新聞で発信しよう 【物語文】「ごんぎつね」
	5	情景描写のたくみな仕かけを読み解こう 【物語文】「大造じいさんとガン」
	6	未来100NEN宣言！～意見を聞き合って考えを深め、意見文を書いて発信しよう～
総合的な学習の時間	3	食べ物調べ隊～水呑町のいちじくのよさを伝えよう～
	4	わたしたち水呑調査隊～綿花を通して水呑町のよさを知ろう～
	5	わが町！水呑じまん！～地域の魅力を伝えよう～
	6	HAPPYスマイルプロジェクト～人とのかかわり つなげる住民の輪～

水呑小学校「課題発見・解決学習」HP アドレス

<http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/shou-minomi/>